

教科・講座記号・講座名・志望別・レベル・時間数

講座内容

英語 A1 50分×12

共テ「英語(リーディング & リスニング)」実戦演習
(小林先生)
(12月28日～31日
17:30～20:20)

本講座は共通テストで高得点をGETするための必須にして最強の講座です。出題傾向を入念に分析して創り上げた予想問題から、精選された良問を中心に「スタートと同時にまず何をすべきか」「どの語に印をつけるべきか(聞き取るべきか)」等の初歩的な技法から「速読・即解のコツ」「紛らわしい選択肢の対処法」等のベテラン向けの神業、果ては「困ったらこうしろ」のような裏ワザに至るまで、重要事項がコンパクトにぎゅぎゅ詰まった充実したプログラムです。受講生の本番直前期のデリケートなメンタルを考慮し、ユーモアと真剣さを織り交ぜながら、わかり易く印象に残る授業を展開。共通テスト対策に限らず、不安が少しでもある人、試験前に実戦の勘を取り戻したい人、様々な人のニーズに答えます!

英語 A2 50分×9

入試テーマ別英語長文読解
(大澤先生)
(1月4日～6日17:30～20:20)

本講座では最新の早慶 & 旧帝大レベルの入試問題から700 words前後の時事問題をテーマとする論説記事や専門性の高い英文を題材に、過去問集では紙面の関係から解説が省略される傾向にある問題に対しても、解答へと至るプロセスを徹底的に解説していきます。一人では見落としがちな細部にこそしっかりとアプローチを行う手法を今一度、確認していこう!

基礎	標準	発展
入門	基礎	標準
	応用	発展
		トップ

英語 A3 50分×9

英作文実戦添削演習
(渡辺先生)
(12月24日～26日17:30～20:20)

この講座は、共通テスト対策に集中する前の時期に「記述英作文力」のレベルアップを図るための講座である。授業では、次のことに重点を置く。
◆国公立大二次(医学部・旧帝大など)及び私大(青山学院大・中央大など)を意識、想定した記述英作文対策。
◆「日本語を英語に直す作業」及び「自由英作文」
[テキスト(要予習)+演習]で構成する予定である。

基礎	標準	発展
入門	基礎	標準
	応用	発展
		トップ

英語 A4 50分×9

基礎完成英語<国公立大編>
(安田先生)
(1月4日～6日10:30～13:20)

標準レベルの国公立大学に合格するためには、共通テストで7割、二次試験で6割の得点が必要。絶対に合格したいという強い思いがあるのなら、今回の冬期講習では、共通テストと二次試験対策の両方をきちんと行ってください。この講座では、二次試験で確実に得点するために必要な事を実践していきます。今できることに全力で取り組んでいきましょう。私と一緒にね。

基礎	標準	発展
入門	基礎	標準
	応用	発展
		トップ

英語 A5 50分×9

上位校合格を狙う!
基礎完成英語<私立大編>
(中村先生)
(12月23日～25日17:30～20:20)

この講座では、GMARCH～早慶レベルの問題の中でも、絶対に得点したい問題に絞って演習・解説を行っていきます。大学のレベルは上がっても、使う文法や語法の知識は重複するものも多いです。それでも難しいのは、どの知識を使えばよいのか分かりにくくなっていたり、覚えたものを引っ張り出しにくくなるように問題が作られているからです。ここでは、そういった問題を通じて、基礎的な文法事項の復習と、本番で、身につけたことを確実に得点に変えられるようにしていきます。

基礎	標準	発展
入門	基礎	標準
	応用	発展
		トップ

数学 B1 50分×9

スタンダード(数学Ⅰ・A)
(茂木先生)
(12月29日～31日14:10～17:00)

数学ⅠA全範囲において、共通テスト及び標準レベルの2次試験対策を行います。問題は主に客観形式ですが、内容は2次試験頻出で特に差のつきやすい問題を扱っていきます。最近の共通テストは誘導形式で2次試験レベルの問題が出題される傾向にあるため、共通テストに向けた最後の仕上げにも有効です。共通テストの出題傾向にも触れつつ、時間不足対策のテクニックも伝授していきます。

基礎	標準	発展
入門	基礎	標準
	応用	発展
		トップ

教科・講座記号・講座名・志望別・レベル・時間数	講座内容												
<p>数学 B2 50分×9</p> <p>ハイレベル(数学Ⅰ・A) (角田先生) (12月23日～25日14:10～17:00)</p> <table border="1"> <tr> <td>基礎</td> <td>標準</td> <td>発展</td> </tr> <tr> <td>入門</td> <td>基礎</td> <td>標準</td> </tr> <tr> <td></td> <td>応用</td> <td>発展</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>トップ</td> </tr> </table>	基礎	標準	発展	入門	基礎	標準		応用	発展			トップ	<p>数Ⅰ・Aは、確率や整数etc、数Ⅱ・Bや数Ⅲとの融合で出題される(勿論、単独でも出題されますが)事が多いので、是が非でも攻略しておかなければなりません。</p> <p>この点を踏まえ、本講座では『整数』『個数の処理と確率』を中心に、『方程式・不等式・二次関数』『三角比と平面図形』の中から、絶対落とせない重要問題・頻出問題を最小限に絞り、最大限の効果を狙っていきます。入試は、満点を取らなくても合格点を取れば良いのです。頑張っておきましょう!</p>
基礎	標準	発展											
入門	基礎	標準											
	応用	発展											
		トップ											
<p>数学 B3ab 50分×12</p> <p>難関大理系数学重要問題演習 (Ⅰ・A・Ⅱ・B・Ⅲ) (角田先生) (B3a:12/19～22日 B3b:12/19～20 14:10～17:00)</p> <table border="1"> <tr> <td>基礎</td> <td>標準</td> <td>発展</td> </tr> <tr> <td>入門</td> <td>基礎</td> <td>標準</td> </tr> <tr> <td></td> <td>応用</td> <td>発展</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>トップ</td> </tr> </table>	基礎	標準	発展	入門	基礎	標準		応用	発展			トップ	<p>『夏にも言及しましたが、難関大を制するには頻出問題は勿論、少々手強い思考力を要する問題の解法能力を養わないと合格は望めません。此を踏まえ、本講座では「北大・東北大・千葉大・筑波大・横浜国大・九州大等」で出題される決して易くはないが比較的型にはまった問題+α「東大・京大・東工大」で出題される着想力や思考力を要する少々手強い問題」の中から重要と思われる問題を厳選し「演習」→「解答へのアプローチ」→「再度演習」→「解答解説」の形式で授業を展開していきます。夏期講座同様演習量は少し多目ですが何とか頑張って攻略して下さい。』尚、前半2日間は数ⅠAⅡB 後半は2日間は数Ⅲを扱います。数Ⅲを必要としない生徒は前半2日間だけの受講が可能です。</p>
基礎	標準	発展											
入門	基礎	標準											
	応用	発展											
		トップ											
<p>数学 B4 50分×9</p> <p>スタンダード(数学Ⅱ) (石神先生) (12月22日～24日14:10～17:00)</p> <table border="1"> <tr> <td>基礎</td> <td>標準</td> <td>発展</td> </tr> <tr> <td>入門</td> <td>基礎</td> <td>標準</td> </tr> <tr> <td></td> <td>応用</td> <td>発展</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>トップ</td> </tr> </table>	基礎	標準	発展	入門	基礎	標準		応用	発展			トップ	<p>数学Ⅱの「図形と方程式」「三角関数・指数対数」「微分・積分」の範囲において、共通テスト及び標準レベルの2次試験対策を行います。問題は主に客観形式ですが、内容は2次試験頻出で特に差のつきやすい問題を扱っていきます。最近の共通テストは誘導形式で2次試験レベルの問題が出題される傾向にあるため、共通テストに向けた最後の仕上げにも有効です。共通テストの出題傾向にも触れつつ、時間不足対策のテクニックも伝授していきます。</p>
基礎	標準	発展											
入門	基礎	標準											
	応用	発展											
		トップ											
<p>数学 B5 50分×9</p> <p>ハイレベル(数学Ⅱ) (石神先生) (12月29日～31日14:10～17:00)</p> <table border="1"> <tr> <td>基礎</td> <td>標準</td> <td>発展</td> </tr> <tr> <td>入門</td> <td>基礎</td> <td>標準</td> </tr> <tr> <td></td> <td>応用</td> <td>発展</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>トップ</td> </tr> </table>	基礎	標準	発展	入門	基礎	標準		応用	発展			トップ	<p>近年の難関大入試において、数学Ⅱ分野の最重要かつ頻出のテーマを中心に扱います。得点源とすべき「三角・指数対数関数」は本当に得点源になっているのか?難関大超頻出の「軌跡と領域分野」の応用問題についているのか?「高次方程式と微分・積分」の融合問題の解法が一通り身についているのか?などの不安が払しょくできるように最終チェックを行います。本番でしっかり点数を取るために必ず受講しましょう。記述問題の添削なども行う予定です!</p>
基礎	標準	発展											
入門	基礎	標準											
	応用	発展											
		トップ											
<p>数学 B6 50分×9</p> <p>スタンダード(数学B) (山田先生) (12月19日～21日14:10～17:00)</p> <table border="1"> <tr> <td>基礎</td> <td>標準</td> <td>発展</td> </tr> <tr> <td>入門</td> <td>基礎</td> <td>標準</td> </tr> <tr> <td></td> <td>応用</td> <td>発展</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>トップ</td> </tr> </table>	基礎	標準	発展	入門	基礎	標準		応用	発展			トップ	<p>近年の入試問題において、最重要かつ頻出のテーマを中心に扱います。数学Bは元々が難しいので、いまだ苦勞している人も多いかと思ひます。本番でしっかり点数を取るために必ず受講しましょう。共通テストの対策ももちろんやります!</p> <p>～内容～</p> <p>数 列:①共通テスト系文章題 ②格子点、群数列などの復習+α ③漸化式の応用、数学的帰納法</p> <p>ベクトル:①共通テスト系穴埋め問題 ②図形問題の応用</p>
基礎	標準	発展											
入門	基礎	標準											
	応用	発展											
		トップ											
<p>数学 B7 50分×9</p> <p>ハイレベル(数学B) (山田先生) (1月4日～6日14:10～17:00)</p> <table border="1"> <tr> <td>基礎</td> <td>標準</td> <td>発展</td> </tr> <tr> <td>入門</td> <td>基礎</td> <td>標準</td> </tr> <tr> <td></td> <td>応用</td> <td>発展</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>トップ</td> </tr> </table>	基礎	標準	発展	入門	基礎	標準		応用	発展			トップ	<p>近年の難関大入試において、最重要かつ頻出のテーマを中心に扱います。数学Bは元々が難しいので、いまだ苦勞している人も多いかと思ひます。本番でしっかり点数を取るために必ず受講しましょう。記述問題の添削なども行う予定です!</p> <p>～内容～</p> <p>数 列:①格子点などの応用問題 ②確率と場合の数の漸化式 ③数学的帰納法</p> <p>ベクトル:①ベクトル頻出問題全般 ②空間図形への応用</p>
基礎	標準	発展											
入門	基礎	標準											
	応用	発展											
		トップ											
<p>数学 B8 50分×9</p> <p>数Ⅲの総仕上げ① (複素数平面) (角田先生) (12月19日～21日10:30～13:20)</p> <table border="1"> <tr> <td>基礎</td> <td>標準</td> <td>発展</td> </tr> <tr> <td>入門</td> <td>基礎</td> <td>標準</td> </tr> <tr> <td></td> <td>応用</td> <td>発展</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>トップ</td> </tr> </table>	基礎	標準	発展	入門	基礎	標準		応用	発展			トップ	<p>『複素数平面』は、ベクトル同様、過去の入試問題を見ても厳しい問題は殆ど出題されておらず、得点源にし易い分野です。本講座では、厳選された入試問題を通して、「絶対値と共役複素数、ド・モアブルの定理、極形式、n乗根、回転と相似の合成変換、一次分数変換」etc、出題頻度の高い重要事項を攻略していきます。</p> <p>尚、授業では扱いませんが、夏期講習で扱った問題の中から基礎確認問題を15題程、タイトルを付けて準備したので、復習を兼ねて初講日までに必ず解いておいて下さい。勿論、解答は初日に配ります。何とか頑張って攻略して下さい。</p>
基礎	標準	発展											
入門	基礎	標準											
	応用	発展											
		トップ											

教科・講座記号・講座名・志望別・レベル・時間数

講座内容

数学

B9

50分×9

数Ⅲの総仕上げ②
(微・積分を中心に)
(角田先生)

(12月22日～24日10:30～13:20)

基礎	標準	発展
入門	基礎	標準
標準	応用	発展
発展	トップ	

『医系、理工系入試での数Ⅲの占める割合は高く、ここでの失敗は致命的になります。しかし、確実な計算技術、典型的問題の演習を積んでいけば、かなりの得点が望まれるのも数Ⅲです。

本講座では、数Ⅲ全範囲(複素数平面は除く)から、出題率の高い良問を選び、問題演習を通して、①曖昧な知識の再点検 ②基本事項の具体的な応用 ③多くの生徒が陥りやすい盲点の指摘 ④簡潔な答案のまとめ方を解説していきます。

数Ⅲを苦手とする者は勿論、数Ⅲを得点源にとまろむ者にも、4月からの学習の総決算として、絶好の講座になるはず。頑張って攻略して下さい。

国語

C1

50分×9

共通テスト直前「現代文」実戦演習
(高木先生)

(12月15日～17日17:30～20:20)

この講座では、共通テストに模した問題を題材に、テストゼミ形式で本番同様に行う。毎回、論理的文章と文学的文章を2問題ずつ解いてもらい、最後に提示される配点で自己採点し、自己の到達度を客観的に把握してもらいたい。現在の自分は合格ラインに到達出来ているのか、仮に到達出来ていなければ、残る時間で何を練習すれば点数を上乘せできるのか考えながら受講して欲しい。

【対象】共通テストを受験する人

【授業形式】テストゼミ形式

国語

C2

50分×9

入試現代文読解
(高木先生)

(12月15日～17日14:10～17:00)

基礎	標準	発展
入門	基礎	標準
標準	応用	発展
発展	トップ	

この講座では、基本的な読解や設問をもう一度振り返りつつ、本番で標準的な問題・設問だけは間違わないように、各自の実力を固めていくことを目的としている。テキストには選択肢問題も記述問題も含め、私立大・国公立大全てに対応できるように構成しているので、入試レベルの実力に到達しているのかを確認して欲しい。仮に到達出来ていないと実感した人は、残る時間で身につけるべきことは何かを授業を通して理解してもらいたい。

【対象】基礎力の不安な人、中堅私立大・国公立大を志望している人

【授業形式】テストゼミ形式

国語

C3

50分×12

共通テスト直前「古典(古文・漢文)」
実戦演習
(高梨先生)

(12月25日～28日10:30～13:20)

*12/26(月) 11:30～13:20 *12/27(火) 9:30～13:20

2023年共通テスト国語全受験者のための講座です。初心者～上級者まですべてのランクのかたに対応しています。来たる23年の共通テスト古典に焦点を当て、完全攻略をめざす講座です。年間の勉強でやりきれなかった古文・漢文の基礎知識、独学では学びきれない和歌の解釈や修辞法、古代中国の独特の思考法など、基礎から応用、実践まで多岐に渡ります。初学者も大歓迎です。本当に合否を決める内容です。全受験生必須受講講座です。

国語

C4

50分×9

入試古文読解
(高梨先生)

(12月25日～27日14:10～17:00)

基礎	標準	発展
入門	基礎	標準
標準	応用	発展
発展	トップ	

中堅私大から最上位国立大のための完全古漢攻略講座です。私立大独特の出題形式を完全網羅、また各国立大の特色を踏まえ、記述解答力の養成をめざします。とくに記述解答添削は独学や映像授業ではできませんので、国立大受験者には必須の講座になります。さらに上位大学になればなるほど共通テストに対する国立二次の配点が高まりますので、記述力養成はまさに合否の鍵を握ります。初学者も大歓迎です。この講座で全て完成します。

国語

C5

50分×6

入試古文「和歌」の徹底整理
(江上先生)

(12月22日～24日10:30～13:20)

基礎	標準	発展
入門	基礎	標準
標準	応用	発展
発展	トップ	

最後に点数を伸ばせる科目は、古文！

苦手とする生徒の多い和歌の修辞法・解釈に焦点を当てた講座です。

和歌を解釈することで、日記や物語の読解を容易にすることができます。

国公立・私立問わず中堅大学から難関大学で古文が必要な生徒諸君を待っています。

和歌を制する者は受験を制す！

教科・講座記号・講座名・志望別・レベル・時間数

講座内容

理科 D1 50分×9

仕上げの物理〔力学・熱編〕
(山田先生)
(12月19日～21日17:30～20:20)

基礎	標準	発展
入門	基礎	標準
応用	発展	トップ

理系の入試で重要なのは、数学と理科。特に、「得点を稼ぐ」のは、理科である。この講座では、中堅国公立大・私立大の最新の入試問題を通して、今一度「基本事項の確認」をし、さらに問題設定や文章から、今起こっている現象、特定の現象が起こる条件を理解し、「式として表現する力」を完成させる。入試問題から最重要問題を選んで、3日間とことんやりこむ。

- ①力学全般(モーメント・万有引力を含む)
- ②力学難問(単振動・相対運動など)
- ③状態変化・熱サイクル

理科 D2 50分×9

仕上げの物理〔波動・電磁気編〕
(茂木先生)
(12月29日～31日10:30～13:20)

基礎	標準	発展
入門	基礎	標準
応用	発展	トップ

本講座では、電磁気学と波動の典型的な入試問題の解説を行います。前期・後期テキストで学んだこれらの分野の解法の基礎を、実際の入試でどのように運用していくかを一緒に学んでいきましょう。講義で扱う問題に関しては、予習にじっくりと時間をかけて下さい。

理科 D3 50分×9

仕上げの難関大物理
(山田先生)
(1月4日～6日10:30～13:20)

基礎	標準	発展
入門	基礎	標準
応用	発展	トップ

本講座では、「原子物理を含む物理基礎と物理の全項目」を、以下の3項目に分類し、短期間に集中的に学習できるようにする。素材は、「全て過去5年以内の入試問題」である。

- ①力学・熱力学:単振動, 相対運動, 剛体の力学, 中心力による運動, 気体の分子運動 熱的過程, 物質の性質
- ②電磁気:静電場, 静磁場, 電磁誘導, 過渡現象及び交流理論
- ③波 動:波動の一般論, 音波, 光波及びレンズ
- ④原子物理

難関大を志す諸君のために、「あまり型にはまらない、物理的思考を必要とする問題」を素材にし、より深く考える演習を行う。

理科 D4 50分×9

仕上げの理系化学
(福田先生)
(12月26日～28日14:10～17:00)

基礎	標準	発展
入門	基礎	標準
応用	発展	トップ

この講座では1年間の総仕上げを目的とした重要問題を扱っていきます。見落としがちな問題や理論計算の復習になるように分野にとらわれず、幅広く扱っていきます。講義問題には、類題も付け加えしっかりと定着させていきます。解答の道筋ひとつひとつに理由を結び付け、大きな物語としてしっかりと理解を深めさせていきたいと思えます。

理科 D5 50分×9

仕上げの理系生物
(吉澤先生)
(12月29日～31日10:30～13:20)

基礎	標準	発展
入門	基礎	標準
応用	発展	トップ

国公立大の二次試験・私立大学などで生物を課す医・歯・薬・農・獣医・医療看護の学部は相変わらず高い人気を集め、入試問題も年々多様化・複雑化しています。生物で失敗しないだけでなく生物を武器にするなら、雑多な知識の集積でなく、生物全体を体系的に理解した上で、論理的思考力にもとづいた答案作成能力がどうしても必要です。本講座では、昨年度に出題された問題を中心に、駿優独自の最新の入試分析に立脚して、点差の開きがちな問題への対処法、合格答案作成までの道すじ、多くの受験生にとっての苦手領域の克服を目指します。一人でひたすら丸暗記に励んでも点数には結びつきません。

一緒に第一志望突破を目指しましょう。

教科・講座記号・講座名・志望別・レベル・時間数	講座内容									
<p>地歴 E1 50分×9</p> <p>冬の日本史〈文化史(近現代編)〉 (菅野先生) (1月4日～6日10:30～13:20)</p> <table border="1"> <tr> <td>基礎</td> <td>標準</td> <td>発展</td> </tr> <tr> <td>入門</td> <td>基礎</td> <td>標準</td> <td>応用</td> <td>発展</td> <td>トップ</td> </tr> </table>	基礎	標準	発展	入門	基礎	標準	応用	発展	トップ	<p>この講座では近現代史の演習を徹底して行います。共通テストでも明らかなように、近年の入試問題は近現代史の比重が大きくなっています。また、受験生で最も差がつくのも近現代史です。本講座で演習を通じて、近現代史の復習・整理を行うだけでなく、問題へのアプローチを徹底することで近現代史の得点力を養っていきます。共通テスト前、最後の確認と知識の補完を一緒に行っていきましょう。</p>
基礎	標準	発展								
入門	基礎	標準	応用	発展	トップ					
<p>地歴 E2 50分×9</p> <p>冬の世界史〈現代史徹底攻略〉 (元木先生) (12月19日～21日10:30～13:20)</p> <table border="1"> <tr> <td>基礎</td> <td>標準</td> <td>発展</td> </tr> <tr> <td>入門</td> <td>基礎</td> <td>標準</td> <td>応用</td> <td>発展</td> <td>トップ</td> </tr> </table>	基礎	標準	発展	入門	基礎	標準	応用	発展	トップ	<p>冬に仕上げる現代史! 戦後史を中心とする現代史は、受験生一般が苦手とする分野です。また、受験間近の冬期は良問を繰り返し演習する必要があります。そこで本講座では、受験生が独習困難な戦後史に重点を置いて、厳選された良問を中心に、現代史を徹底的に整理・演習します。 2月に泣かないためにも、いまして頑張りましょう。</p>
基礎	標準	発展								
入門	基礎	標準	応用	発展	トップ					
<p>地歴 E3 50分×9</p> <p>共通テスト直前「地理」実戦演習 (根木島先生) (12月14日～16日10:30～13:20)</p>	<p>今回の冬季講習では世界地誌の主要分野を扱います。地誌は別名「空間地理」と呼ばれ、各地域の自然環境、産業、社会を総合化することで地域の実態が把握されるものです。年間の系統分野の総復習には最も適した材料です。更に冬期講習では共通テストの頻出分野である地域調査の演習も行います。「地形と土地利用」「地形と集落立地」などの問題を中心に共通テストの傾向と対策を行います。</p>									
<p>地歴 E4 50分×6</p> <p>共通テスト直前「公民(政経分野)」 実戦演習 (小倉先生) (12月19日～20日17:30～20:20)</p>	<p>共通テストに移行しても扱うテーマはほとんど変わっていませんが、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」をバランス良く評価することが求められたことにより、更なる論理的思考が求められ、文章選択問題よりも組み合わせ問題が増えました。そのため、全体の難易度はアップしたと言えるでしょう。そこで、この講座では毎年狙われてきた分野における予想問題に取り組むことにより、重要語句の総復習だけではなく、知識と知識を組み合わせたり、資料やデータ、図表などを精読して意味を読み取って考察したりするなどの論理的に思考する経験を積み、実践力を高めて本試験での高得点を目指します。</p>									



ねえねえ、
冬期講習会
どうする？

最後は、やっぱりDevi
& Leeの英語で決まり
よ！